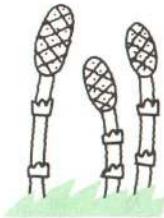


中央図書館新着図書

『死は「終り」ではない』

山川 千秋・穆子 著 文芸春秋

声が生命であるニースキヤスターの突然の食道がん宣告。そして、本人へのがん告知をめぐつての家族の苦悩。海外特派員として世界をかけめぐり、国際派ジャーナリストとして活躍した著者の闘病手記。



**一般書**

- ▽昭和世相史 (原田勝正 編) ▽グルメに飽きたら読む本 (尾辻克彦) ▽つぐみ (吉本ばなな) ▽美味しんぼ主義 (雁屋哲) ▽浩二の赤ヘル野球 (山本浩二) ▽ティナのおばあちゃん (村松友視) ▽六月の家 (夫馬基彦) ほか

**児童書**

- ▽郷土の研究ぼくらの町のまつりと行事 [全8巻] (福武書店) ▽ぼくらの地図旅行 (那須正幹) ほか

**4月のテーマ関連図書コーナー・『緑』**  
**親子読み聞かせ会**

毎週金曜日 午後2時30分から

**中央図書館の休館日**

4月16日、27日、29日、5月3日～5日

大館地方のことが初めて記録にあらわれるのは『日本三代実録』元慶二年（八七八）七月十日の出羽国奏状。いわゆる元慶の乱の時であり、今年は元慶二年から教えて、一、一一年目にあたる。

私たちには残された古記録や紀行文を礎に、記された時代を振り返り、記した先人の足跡を辿り、それらの道程に沿って再び現代を旅し、でき得れば大館地方の過去と現代に橋をかけてみたいと考えた。

はたして大館地方に関する古記録、紀行文はどれほどあるのだろうか。それらを集大成したものを見たことは知らない。『大館市史』各巻には諸資料を分散的にではあるが扱っていて、これが記録集成の唯一のものであろう。今、私たちはその集成をしようとは思わないでできると思っていない。私たちにそれがだけの力ではなく、その仕事には膨大な時間と費用を費やすなければならないからである。

このようしたことから、一年間

はたして大館地方に関する古記録、紀行文はどれほどあるのだろうか。それらを集大成したものを見たことは知らない。『大館市史』各巻には諸資料を分散的にではあるが扱っていて、これが記録集成の唯一のものである。今、私たちはその集成をしようとは思わないでできると思っていない。私たちにそれがだけの力ではなく、その仕事には膨大な時間と費用を費やすなければならないからである。

本年度の企画は、大館地方のことが初めて記録にあらわれてから、一、一一年目を迎えることの記念にしたいと考えたものである。

**市役所史跡探訪会**

にわたって辿る古記録・紀行文の旅はこれまで知られているものから興味深い部分を抽出し、おかげで私たち自身の目と足と、そして感性で辿れるものを作ることになる。

菅江真澄の紀行文、蓑虫山人の絵日記はその代表的なもので、『大館市史』第四巻「描かれた大館」で扱われた紀行文も貴重である。また、ふだんは目に触れる機会の少ない資料も紹介できたらと考えている。

**主会場  
桂城公園**

**4月23日～5月5日 '89 大館桜まつり**

▽4月23日 (日)	・開会式
11時	・大館曲げわっぱ太鼓演奏
▽4月24日 (月)～28日 (金)	・歌謡ショー、舞踊発表など
18時	
▽4月29日 (祝)	・第32回秋田県比内鶴、第16回秋田県金八鶴展覧会
9時	・第14回観光大館「ミス杉の子」発表会・撮影会
10時	
13時	
▽4月29日 (祝)～5月5日 (祝)	・大館市四季の観光写真展
9時	(中央公民館)
10時30分	・歌謡みちのく大競演会(市民体育館)
15時30分	・民謡・歌謡ショー
▽5月1日 (月)	
15時30分	
▽5月2日 (火)	
15時30分	・民謡・歌謡ショー
▽5月3日 (祝)	
8時	・第28回全県選抜高等学校柔道大会(市民体育館)
11時	・第83回秋田犬保存会本部展
▽5月4日 (祝)	
8時	
11時	・市民園遊会(長根山公園・申し込み必要)
▽5月5日 (祝)	
9時	・第44回声良鶴展覧会
15時	・閉会式
※天候等の都合により、行事を変更・中止する場合があります。なお、詳細については桜まつり実行委員会へお問い合わせください。	
桜まつり実行委員会	
42	～4360